



佐賀大学は「くるみんマーク」を取得しています！

さてみなさん、「くるみんマーク」をご存じでしょうか？
佐賀大学は県内の企業としては3例目、九州の国立大学でも3番目に認定を受けています。

平成17年に「次世代育成支援対策推進法」が試行されました。このマークは、少子化対策をはかり子育て支援など一定の基準を満たした企業や法人などが、厚生労働大臣によって認定される制度です。佐賀大学では、次の点に取り組んでいます。

- (1) 子育てを行う職員等の職業生活と家庭生活との両立を支援するための雇用環境の整備
- (2) 働き方の見直しに資する多様な労働条件の整備



平成24年4月20日 認定証交付式
(左:岩本論理事、
右:西村公子佐賀労働局長)

具体的には、育休取得者の水準を上げることや、男性教職員の育児参加の促進、出産・育児支援制度の周知などのワークライフバランスを実現させるための目標が掲げられています。

平成18～24年度までの男性の育休取得者は8名(今年度は2名)いらっしゃいました。

【様々な子育て支援】

平成24年12月25日～28日の4日間、本庄キャンパスにて短期学童保育(冬休み)を実施しました。のべ36名のお子さんにご利用頂き、大学生のお姉さん、お兄さんと勉強やテニス、体育館での運動など楽しい時間を過ごしました。(写真は紙粘土作成の様子) 学生さんにとっても、育児体験ができ、よい経験になったとのことでした！



平成25年1月19日・20日に実施された大学入試センター試験に伴って、出勤する教職員のための託児を実施しました。事前のアンケートでは9名の方のご利用希望がありましたが、実際には1名の方のみでした。今年度は、「託児所ころころ」(たすけあい佐賀)に委託をし、お子さんは楽しく1日を過ごされました。



各部局における男女共同参画の取り組み

学内には男女共同参画を促進するための全学組織として「男女共同参画推進委員会」がありますが、各部局の中にも、それぞれ委員会が設置されています。今回は、農学部、工学系研究科、文化教育学部の取り組みの事例をご紹介します。

●農学部の推進委員会では、教職員の交流とストレス発散のために、冬の寒い時期には「おでん会」、夏の暑い時期には「流しそうめんの会」を開催されています。今年のおでん会では、「悠々知酔」もふるまわれたそうです。



●工学系研究科では3月13日(水)に「男女共同参画推進委員会」が開催されました。その中で意見交換会もあり、推進委員やタイの先生もご参加され、様々な意見が出ました。



●文化教育学部の男女共同参画推進委員会では、2つのパンフレット作成されました。「ハラスメントの相談」に関するものと(左)、男女共同参画関連の授業科目(右)です。ぜひご覧ください。



各部門からの活動報告

ワーク・ライフ・バランス支援部門

★4回シリーズ 介護説明会・介護相談会を開催しました！



第2回は平成25年1月25日(金)に鍋島キャンパスにて、「様々な介護サービスの紹介とその利用料について」というテーマで、済昭園居宅介護支援事業の土井悦子氏にご講演頂きました。実際にかかるコストなどのシュミレーションで、わかりやすくご説明頂きました。31名の方にご参加頂きました。



第3回は2月22日(金)に本庄キャンパスにて「地域包括支援センターについて」というテーマで小城市北部地域包括支援センターの坂上泰清氏にご講演頂きました。佐賀では「おたっしゃ本舗」というネーミングで親しみをもってもらうこと、「高齢者の110番」として色んな相談にのっていらっしゃるご経験などを伺いました。学生さんのご参加も多く24名の方がお越しくださいました。

キャリア支援・女性研究者支援部門

★研究補助員制度をご利用頂いています

平成21年度から「研究補助員雇用制度」がスタートしています。平成21～23年度にはのべ57名の女性研究者が利用されました。平成24年度からは、女性だけではなく男性研究者にも枠が広がっています。今年度は4名の女性研究者の方にご利用頂いています。

★来年度もミニ講演会も開催予定です。ウェブ等で告知をしますので、どうぞ楽しみに！



第4回は3月15日(金)に鍋島キャンパスにて「認知症について」というテーマでけやき荘の宮島 優氏にご講演頂きました。認知症の方に対する様々な配慮等について学ぶことができました。今回は4回目とあって、参加者も最高の48名と多くの方にご参加頂きました。

平成24年12月より4回にわたって実施してきました「介護講演会・介護相談会」ですが、のべ119名の方にご参加頂きました。この講演会・相談会には、佐賀県老人福祉施設協議会の皆様による多大なご協力により実施が可能になりました。ご協力頂いた皆様、大変ありがとうございました。

意識啓発・広報部門

★男女共同参画シンポジウムを開催しました

平成24年12月16日(日)、ICCC学会の中で「男女共同参画シンポジウムー日本と韓国における取組みについてー」が開催されました。まずは工学系研究科林田行雄研究科長より日本の現状についての説明がありました。



そして、佐賀大学男女共同参画推進室の北川慶子室長から佐賀大学の現状についてお話がありました。また韓国の研究者からも、韓国の現状について、ご家族や研究のことも踏まえながら様々な話題が飛び出し、大変和やかな雰囲気でのシンポジウムとなりました。



編集後記



桜の咲く時期となりました。出会いの時期でもありますし、別れの季節でもありますね。また4月は新入生も入ってきて色々お忙しくなる時期でもあり、花粉症の方はまだ大変な時期かと思えます。皆様お体にお気を付け下さい。(宮地)

ニュースレター編集委員

北川慶子 (文化教育学部・教授)
水沼俊美 (文化教育学部・教授)
松尾陽好 (経済学部・准教授)
兒玉宏樹 (総合分析実験センター・准教授)
黒木幸代 (総務部総務課係長)
宮地歌織 (男女共同参画推進室
／コーディネーター・特任助教)